

「J-CAT-戸建 2025.11 試行版」の公開と意見募集のお知らせ

2025 年 11 月 20 日

ゼロカーボンビル推進会議

国による建築物のライフサイクルカーボンの削減に向けた制度のあり方の検討が進む中、一般建築物等のライフサイクルカーボン等の算定ツールとして、2024 年 5 月に試行版を公開した J-CAT は、その後 2024 年 10 月の正式版公開を経て、これまでの使用登録者数は累計で 3,500 名を超えました。

そうした中でゼロカーボンビル推進会議では、これまで十分に対応できていなかった戸建住宅についてのホールライフカーボン算定ツールの開発を進め、このたび「J-CAT-戸建 2025.11 試行版」を公開しましたのでお知らせいたします。

<J-CAT-戸建 2025.11 試行版の使用登録とダウンロードのページ>

https://www.ibecs.or.jp/zero-carbon_building/jcat/licenseterms_dh.html

<J-CAT-戸建 2025.11 試行版の説明会のご案内>

https://www.ibecs.or.jp/zero-carbon_building/jcat/files/J-CAT-DH_infoseminar251211.pdf

また、今後 J-CAT-戸建をより使いやすく良いものにするため、J-CAT-戸建 2025.11 試行版に関するご意見を募集します。実際に使ってみて、気付いた点などを積極的にお寄せください。

なお、いただいたご意見は整理・集約し、ご意見等への回答とあわせて後日ホームページに掲載します。

<意見募集の概要>

意見募集期間：2025 年 11 月 20 日(木) ～2026 年 1 月 10 日(土・必着)

意見送付方法：意見提出用シート（Excel ファイル）をダウンロードしてご意見等を記入し、事務局あてにメール添付で提出願います（件名を「J-CAT-戸建に関する意見」としていただくと助かります）。

意見提出用シート：https://www.ibecs.or.jp/zero-carbon_building/jcat/files/J-CAT-DH_commentform.xlsx

提出先メールアドレス：jcat@ibecs.or.jp

その他：次のページの別記「J-CAT-戸建 2025.11 試行版の意見募集にあたり」をご一読ください。

J-CAT-戸建 2025.11 試行版の意見募集にあたり

J-CAT-戸建 2025.11 試行版（以下、試行版）は、戸建住宅を対象に建設・修繕・改修段階等の「エンボディドカーボン」と、空調・照明・給湯等のエネルギー及び上下水の消費に関わる運用段階の「オペレーショナルカーボン」の GHG（温室効果ガス）排出量を算定して、戸建住宅のホールライフカーボンを算定するツールとなります。

試行版では、戸建住宅のホールライフカーボンの算定結果の精度を確保しつつ、算定者の作業負担にも配慮した方法を設定しています。以下、「エンボディドカーボン」、「オペレーショナルカーボン」の算定方法の概要となります。

「エンボディドカーボン」

主要な資材は、複合原単位を整備し戸建住宅の標準的な見積書から拾い出した各資材の数量（重量、体積、面積等）を用いて算定。

その他資材（複合原単位が整備されていない資材）は、評価者の負担を考慮し金額を用い算定。

「オペレーショナルカーボン」

空調・照明・給湯等の GHG 排出量は、省エネ基準 Web プログラムの結果、もしくは独自のシミュレーション結果、実績値を用いることで GHG 排出量を算定。

上下水の GHG 排出量は、節水型設備の採用状況、独自のシミュレーション結果または実績値を用いて算定。

つきましては、関係者のみなさまから試行版へのご意見を広く募集いたします。